

1. 分科会 I -④テーマ

「上級ジョブコーチ制度 Begins!-さあ何が変わえられるのか-」

2. 分科会の概要

【話題提供者】

- ・酒井京子氏 大阪市職業リハビリテーションセンター/全国ジョブコーチ連絡協議会
- ・鈴木 修氏 NPO法人くらしえん・しごとえん/全国ジョブコーチ連絡協議会
- ・國崎順子氏 一般社団法人Bridge/全国ジョブコーチ連絡協議会

【助言】

- ・北里尚寿氏 厚生労働省 職業安定局 障害者雇用対策課 地域就労支援室 室長補佐

【進行】

- ・若尾勝己氏 NPO法人東松山障害者就労支援センター/全国ジョブコーチ連絡協議会

【企画趣旨】

本企画は、次年度からスタート(資料作成時・予定)することになっている上級ジョブコーチ制度に関して、厚生労働省の制度設計を担当された方よりその輪郭を明らかにしていただき、上級ジョブコーチとは?という概論的な議論ではなく、あくまでも支援方法や支援技術について、これまでのジョブコーチ支援と何がどう異なるのか、また期待されるべき役割はどう云った点であるのかについて議論する。

これまでの、ジョブコーチの確保と育成に関する作業部会で議論されてきた「上級ジョブコーチ」とは、同じくこの作業部会の議論の末に大きな流れとして現れた「就労支援士資格(仮・予定)」の保有者との同質性や異質性についても議論をしたいと考えている。制度体系に紐づいた人材の階層化は、中級位からスタートされるが、以降経年にて階層化されるであろう就労支援士資格と、どの様に比較し横並びとなるのが良いのか、学問的な観点からの整理ではなく、あくまでも実践者の観点から整理し、この上級ジョブコーチのあり方について議論したい。

4. 分科会 II -④の流れ

	内 容	担当者
10:00~10:05	分科会の主旨や流れの説明(5分)	・若尾勝己氏
10:05~10:10	①自己紹介	・國崎順子氏
10:10~10:15	②自己紹介	・酒井京子氏
10:15~10:20	③自己紹介	・鈴木 修氏
10:20~10:35	上級JC制度の概要説明	・北里尚寿氏
10:35~10:45	制度概要に関する質問	・北里尚寿氏 ※会場や登壇者から厚労省へ
10:45~11:40	いくつかのテーマに沿っての意見交換 (55分)	・國崎氏、酒井氏、鈴木氏 ・北里氏、若尾氏
11:40~11:45	分科会の企画まとめ・終了(5分)	・若尾勝己氏